



CONTENTS

- * 後期授業ご案内
- * 学童保育トライアル
- * トップマネジメントセミナー
- * カモミール月曆
- (カモミールこども大学)
- * 保育園たより



後期授業ご案内

水曜1限

全学共通教育科目

～ワーク・ライフ・バランス（男女共同参画論）～

「ワーク・ライフ・バランス」や「男女共同参画」という言葉を聞いて皆さんは何を思い浮かべるでしょうか。ワーク・ライフ・バランスや男女共同参画は、政府や企業が掲げる重点課題であると同時に、私たちの日常生活に深く関わっている事柄でもあります。授業では、様々な専門分野の担当者がオムニバス形式で政策、仕事と育児の両立、身体、テクノロジー、DV（ドメスティック・バイオレンス）、生物学、文学など様々な視点から「男／女（共同参画）」とは何か、またその関係について、諸外国の例も取り上げながら学びます。

	開講日	タイトル	講師
第1回	10月3日	イントロダクション: 岐阜大学における男女共同参画推進の取り組み	林 正子 (副学長・男女共同参画推進室長)
第2回	10月10日	現代日本社会における男女共同参画論の意義	落合 絵美 (男女共同参画推進室)
第3回	10月17日	ライフ・デザインを考える (仮)	落合 歩 (リクルートマーケティング ※岐阜県委託)
第4回	10月24日	健康で充実した人生のための健康基礎知識	山本 真由美 (大学保健管理センター長)
第5回	10月31日	中国古典世界における男と女	松尾 幸忠 (地域科学部地域文化学科)
第6回	11月7日	女性のキャリアの現状—看護職の例から	高橋 由起子 (医学部 看護学科)
第7回	11月14日	海外での男女共同参画	森田 浩之 (医学部附属病院総合内科)
第8回	11月21日	政治と男女共同参画	落合 絵美 (男女共同参画推進室)
第9回	11月28日	情報通信技術と仕事・生活	田中 雅宏 (工学部 電気電子・情報工学科)
第10回	12月5日	『リケダン』の『オトコもつらいよ』—「共働きと共子育ての楽しさについて」	新村 昌治 (工学部 電気電子・情報工学科)
第11回	12月12日	デートDV — 相談の現場から	片桐妙子 (NPO法人 手をつなぐ女たちの会 ※岐阜県委託)
第12回	12月19日	動物の家族関係について	椎名 貴彦 (応用生物科学部 共同獣医学科)
第13回	1月9日	中国における女性の役割	魏 永芬 (流域圏科学研究センター)
第14回	1月23日	男女共同参画社会で「働く」ための就職活動セミナー	白村 直也 (教育推進・学生支援機構)
第15回	1月30日	男女共同参画社会の実現に向けて (全体の総括)	落合 絵美 (男女共同参画推進室)

カモミール月曆 (室長からのメッセージ)

副学長 (多様性人材活力推進担当) 林 正子

「連携型共同研究プロジェクト支援」対応事業のご案内 ～ 岐阜大学地域交流協力会会員企業 R&D 向上促進事業 ～

毎年8月に開催している「カモミールこども大学」(夏季休業期間学童保育)は、一昨年度より、文部科学省科学技術人材育成費補助事業「ダイバーシティ研究環境イニシアティブ(連携型)」(2015年度～20年度)の一環として実施しており、今夏も、岐阜大学・岐阜薬科大学・岐阜女子大学・アピ株式会社(株)の教職員のお子さんたち(小学生)25名の参加を得て、無事終了しました。参加者が充実したプログラムを満喫しているようすを、3頁の記事・写真でどうぞお楽しみください。

今後の実施に向けての課題は、お申し込みいただいた方々全員の受け入れが、実務上困難となっていることです。今回も38名の方々に参加のご希望をいただきましたが、厳正な抽選によって25名に絞らせていただくを得ませんでした。ご参加いただけなかった皆さん、本当に申し訳ありません。定員25名での実施にあたって、実働部隊の男女共同参画推進室・人材開発部職員育成課のメンバーに加え、全プログラムを展開するために4機関合計100名近い方々のご協力を得ています。今後、一層の工夫を重ね、参加を希望して下さっている多くの皆さんのご期待に添えるよう努めてまいりますので、どうぞご了承ください。

女性研究者育成・支援の取り組みについても、同様の課題認識をしています。2015年度から運用している「連携型共同研究プロジェクト支援」も、既に4機関の女性研究者延べ95名(うち、岐阜大学所属の女性研究者延べ48名)の方々に文部科学省の補助金を活用していただいています。自主経費での対応となった今年度も、8件17名の方々(岐阜大学12名)に助成をおこなっているところです。しかしながら、4機関242名(うち岐阜大学137名)の女性研究者の一層の研究力向上をめざし、「岐阜県を中心とする地域内での女性研究者・女性技術者の流動性を高めつつ、安定した活躍の場を確保することによって、女性による岐阜創生に繋げる」ための取り組みとしては、十分とは言えない状況にあります。

という次第で、今年度より自主経費での対応となったことに伴い、女性研究者の皆さんのご研究の一層のご発展に向けて、学内で対応する公募事業を以下のようにご案内いたします。

目下、岐阜大学地域交流協力会 http://www.gifu-u.com/sub/sub1/indexSub1_1.html が「会員企業R&D 向上促進事業」の公募(25万円以下/件、年度内5件程度)をおこなっています。この事業は、岐阜大学地域交流協力会の「会員企業」http://www.gifu-u.com/sub/sub4/indexSub4_1.html と共同研究を推進することを目的としており、既に「会員企業」との共同研究の実績がおありの方々のみならず、今後、「会員企業」の研究者の方々と共同研究をご検討なさっていらっしゃる場合は、ぜひ本事業に応募ください。

応募の3要件

- ① 企業については、岐阜大学地域交流協力会の「会員企業」であること。
- ② 「会員企業」としての入会期間が1年以上経過していること。
- ③ 共同研究をおこなう教員は、岐阜大学の専任教員であること。

支援期間

- 共同研究契約書締結日が11月末までの場合、翌年の3月末まで
- 共同研究契約書締結日が12月以降の場合、翌年の9月末まで

会員企業一覧や申請書の様式等、詳細につきましては、以下のお問い合わせ先にご連絡ください。

女性研究者の皆さん、ひいては男女を問わず構成員の皆さんのご研究が、助成制度による共同研究をとおして一層の進展をなされますよう、心より願っています。

「岐阜大学地域交流協力会会員企業 R&D 向上促進事業」のお問い合わせ先
産官学連携推進本部 坪井さん、武藤さん

TEL:058-293-3187 FAX:058-293-2032 Mail: ccr-jimu@gifu-u.ac.jp



夏季休暇中の学童保育トライアル

(カモミールこども大学)

毎年参加者にご好評頂いている「夏季休業期間学童保育（カモミールこども大学）」を今年も8月23日（木）・24日（金）の2日間にわたって実施しました。

25名の小学生たちは、動くおもちゃ作り（岐阜女子大学）、みつばち講座（アピ株式会社）、図書館探検ツアー（岐阜大学図書館学術情報課）、薬草園ツアー（岐阜薬科大学）、職業体験（岐大祭実行委員会）など、岐阜大学および連携機関が提供する盛りだくさんのプログラムを満喫しました。

8/23・24

10種類の
蜂蜜を試食！



動くおもちゃ作り どうしたら辿り着けるかな？



いらっしゃいませ！



新聞記者です



飛行機大会



大学食堂でランチ



手作りおもちゃでゲーム



入館カードで図書館へ



はちみつ採集体験



沢山の薬草に興味津々



どんな味？



ミッションを達成するぞ



葉っぱに小枝で字を書こう



修了証書をもらいました



2日間楽しかったね！



トップマネジメントセミナー

8月1日（水）、文部科学省科学技術人材育成費補助事業「ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ（連携型）」トップマネジメントセミナーがアピ株式会社（岐阜市）にて開催されました。

「地方創生と女性の活躍推進」と題したセミナーでは、講師の藻谷浩介さん（日本総合研究所主席研究員）が日本および地方自治体ごとの年齢階層別人口の推移など各種統計を駆使しながらクイズ形式で深刻化する少子化および高齢化の現状について説明しました。

昨今の若年層の高い就職内定率や労働力不足は43年前に始まった若年人口の減少すなわち少子化の結果であること、これは女性や高齢者、外国人労働者の労働市場への参入では解消できないほどに深刻化しており、増加し続ける高齢人口を支えながら社会が機能するためには出生率の回復が重要であると主張したうえで、「仕事第一」の男性だけでは経済活動は維持できず、今後は育児中の女性や障害者など多様な人々がともに働き続けられる労働環境、すなわちダイバーシティ社会の構築が必要不可欠であると熱く語りました。

労働力人口が今後も減少し続ける日本において、育児や介護、持病や障害などを抱える労働者も等しく構成員として働き続けられる雇用環境の有無が、企業や大学、そして日本の将来を大きく左右すると改めて実感したセミナーでした。

文部科学省科学技術人材育成費補助事業
「ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ（連携型）」
連携の促進 働くキフプロジェクト
トップマネジメントセミナー
地方創生と女性の活躍推進

講師 藻谷 浩介 氏
日本総合研究所 主席研究員
日本経済新聞社 特別編集委員 文化副編集長
経済産業省 中小企業庁 政策推進官 兼 中小企業庁 政策推進官
東京大学 大学院 経済学系 教授、コロンビア大学 経済学 教授 (1999年)

【日時】▶▶▶ 8月1日（水）10:30～12:00
【会場】▶▶▶ アピ株式会社 本社 4F大会議室
（岐阜市南新保町1-1）

主催
アピ株式会社 岐阜大学 岐阜薬科大学 岐阜女子大学

【お問い合わせ】
アピ株式会社 人事・ITアプリーチ室 〒500-8528 岐阜市南新保町1-1
TEL 058-271-3838 内
代表者 坂本 隆雄
FAX 058-275-0655

夏祭り

保育園たより

8月21日（火）、外でかき氷を食べた後、グループごとに部屋を入れ代わり、魚釣り、トンネルくぐり、くじ引きなどをして楽しく過ごしました。

